

ICT学習システム サポート情報(4)

令和2年5月19日
西中原中学校

● eboard の映像授業(動画)が見られないときの対応について

eboard の映像授業が、「暗転した(黒い)まま動かない」「画面が固まったままで再生できない」「読み込みアイコンがぐるぐる回るだけで始まらない」という相談が生徒の皆さんからときどき届きます。理由はさまざま、主に(1)端末の問題、(2)通信環境の問題、(3)配信側の問題の3つの原因が考えられます。

しかし、映像授業の動画が見られない原因が上記のどこにあるか分かったとしても、手元の端末を買い替えたり、通信契約を変更したりはすぐにはできません。そこで、詳しい説明はあと回しにして、まずは試してみたい2つの解決方法をご紹介します。

<解決策1>

「eboard ホームスクール」ではなく、「eboard」で映像授業を視聴する。

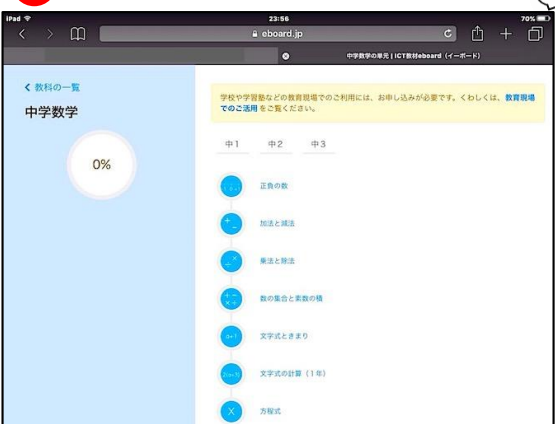
えっ、この2つは違うものなの?と思う人がいるかも知れません。映像授業は同じもの、つまり中身は同じものですが、入れ物(器)は別のものです。しかし、現在「まなびポケット」からは「eboard ホームスクール」にしかアクセスできません。

そこで、「まなびポケット」からいったん離れて、検索エンジンから「eboard」に直接アクセスして、同じ映像授業を見てみましょう。あら、不思議。こちらではサクサク動く場合があるのです。

✖ 「eboard ホームスクール」の画面



○ 「eboard」の画面



今はこっちの方がサクサク動く

<解決策2>

「Puffin (パフィン)」というブラウザで「eboard」を視聴する。

インターネットで世界中のウェブサイトを見るためのアプリを「ブラウザ」と言います。マイクロソフト社の「Internet Explorer」、グーグル社の「Google Chrome」、アップル社の「Safari」が有名です。しかし、これらのブラウザでは動かない（見られない）映像授業でも Puffin (パフィン) というブラウザ (アプリ) だと見られることがあります。特に古いパソコンやタブレット、スマートフォンで活躍します。

なお、Android 用アプリ Puffin Web Browser は無料ですが、Windows 用アプリ Puffin Browser on Windows とアップル社のアプリの Puffin Browser Pro は現在有料ですので、保護者に相談してみましょう。また、ダウンロードは正規のストアから行い、年齢制限や有害広告等のセキュリティは保護者の責任のもとでお願いします。



後回しにした3つの原因のちょっと詳しい説明です。

(1) 端末の問題

端末とはパソコンやタブレット、スマホなど、手元にあるコンピュータのことです。さらに、端末自身（ハードウェア）に原因がある場合と、端末を動かしているプログラム（ソフトウェア）に原因がある場合の2通りに分かれます。

① 端末自身（ハードウェア）に原因がある場合

端末が古く演算速度が遅いとか、記憶容量が小さい。長時間使っているうちに熱を持ち、動作性能が落ちてしまうことなどが考えられます。

② プログラム（ソフトウェア）に原因がある場合

OS（オペレーティングシステム）と呼ばれるコンピュータを動かしているシステムが古いと動かないことがあります。また、インターネットで訪れたページのキャッシュ（一時ファイル）が蓄積され、動きが鈍くなることがあります。

※Puffin（パフィン）というブラウザはクラウド型といって、端末やOSへの負荷がとても小さいので、古いタブレットやスマホ、以前のOSでも動くのです。

(2) 通信環境の問題

WiFi（ワイファイ）という、電波でコンピュータどうしが通信する無線ネットワークのことです。これによってインターネットに繋がります。提供する会社（プロバイダ）との契約によって通信速度や通信量などに制限があり、それによりインターネットに繋がりにくくなる場合があります。

(3) 配信側の問題

eboardの映像授業は、eboard側のコンピュータ（これをサーバーと言います）に保存されています。全国からアクセス（接続）が集中すると、eboardのコンピュータが悲鳴をあげて繋がりにくくなる場合があります。また、これは「まなびポケット」でも同じことです。

※「eboard ホームスクール」より「eboard」の方がスムーズに動くのは、このサーバーの違いと全国からのアクセス数が異なるためと考えられます。